News Release

平成 27 年 6 月 22 日
Boeing Capital Corporation
株式会社日本政策投資銀行

Boeing Capital Corporation と日本政策投資銀行の業務協力協定締結について

Boeing Capital Corporation（President：Tim Myers、以下「BCC」という。）と株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、今般、航空機ファイナンス分野での協力を一層進めるためのアクションプランについて合意し、業務協力協定を締結しました。

DBJ は、平成 23 年に航空機ファイナンス市場に本格的に参入し、日本を航空機ファイナンスのアジアのハブとするべく日本の金融機関の同市場への参入をさまざまな形で支援してきました。一方、BCC は、長年にわたり、東京での定期的なセミナーの開催やシアトルでの研修機会の提供等を通じて日本の金融機関の航空機ファイナンスビジネスの健全な発展を支援してきました。

世界の民間航空機市場は、年々拡大しており、さらに今後 20 年間で運航機数は現在の約 2 万機から 4 万機へと倍増する見通しです。これに伴い、航空機ファイナンス市場も平成 21 年の約 620 億ドルから平成 27 年には 1,250 億ドルへと倍増し、今後も年間 5-10%で拡大していくことが見込まれており、その成長の推進力はアジア地域にシフトしつつあります。このような旺盛な資金需要に的確に対応し、航空機製造業と航空機ファイナンス市場がともに健全に発展することを目指して、今般、両社は協力関係を一層深めていくために以下の点について合意したところです。

- 航空機ファイナンスの新たな手法の開発・既存の高度な手法の日本への導入
- 日本の資本市場の活用およびそのための市場環境整備
- 地域金融機関や機関投資家等が航空機ファイナンスのスキル・ノウハウを得る機会の提供

今回の業務協力協定の一環として、DBJ は、BCC の支援を得て、本年 7 月から、世界の航空機ファイナンス市場の主要関係者が集まる非営利組織である Aviation Working Group（http://www.awg.aero/）に加盟することとしました。

今後、DBJは、BCCの協力を得て、日本の金融市場と世界の航空機ファイナンス市場の橋渡し役となるべく、航空機ファイナンス分野の活動を強化してまいります。

【お問い合わせ先】
企業金融第４部　電話番号　　０３－６３１１－８４８２